

# 公園の利活用促進に向けた解決策

## ■親子から安心感を波及させる

子どもを安心して遊ばせることができる公園であれば、それ以外の人も安心して使うことができる。月に一度の「遊び場」を継続し、清掃活動や点検を通じて、安心できる公園を提供する

## ■誰もが関われる施設

管理者と利用者の二分構造ではなく、親子に向けた「遊び場」の提供を通じて地域住民や学生、街のプレイヤーを巻き込み、誰かが負担する公園づくりではなくみんなで公園を楽しく活用していく。

## ■公園を居場所にする

上記の活動を継続し、安心できる公園として認知を広げ、活動の中での関わりから、公園に居場所をつくる

誰もが管理者であり利用者で運営者でもある  
色々な立場を通じて公園をつかっていく  
⇒安心感の醸成⇒みんなの居場所へ

